

「JPシートの内容をWORKシートで作る」

JPシートとWORKシートは異なるものですが、共通している項目もあります。

この共通している項目を使うと、JPシートでもWORKシートでも、同じ内容のシートが作れます。

例えば、JPシート日足404番。直近で点灯しています。

この内容をWORKシートで作るとどうなるのでしょうか？

試してみましょう。

その前に、共通する項目を探していきます。

※JP2000ソフトを使います。

下記の赤枠の部分がWORKシートで設定出来る項目です。

JP法分析シート 日足用 1000番					閉じる
コメント					印刷
短期弾性値 以上	短弾 向き	最高値 周期	出来高比率 以下	JPシート合格個数 以上	変更
短期弾性値 以下	中弾 向き	最高値/安値 以上	当日終値 以上	Sコストカイリ 周期	初期化
中期弾性値 以上	長弾 向き	最高値/安値 以下	当日終値 以下	スムージング乗数	保存
中期弾性値 以下	MAV 向き	最安値 周期	何日前の条件とするか	以上	一覧表
長期弾性値 以上	短期M 向き	最安値/高値 以上	貸借倍率 XX通前	以下	CSV
長期弾性値 以下	中期M 向き	最安値/高値 以下	貸借倍率 以下	向き	取込
MAV指標 以上	生短弾 向き	最安値/高値 以上	貸借倍率 以下		一括
MAV指標 以下	生中弾 向き	最安値/高値 以下	貸借倍率 以下		印刷2
短期M指標 以上	生長弾 向き	最安値/高値 以上	最安値周期の		
短期M指標 以下	短コスト 向き	最安値/高値 以下	安値/最安値 以上		
中期M指標 以上	長コスト 向き	最安値/高値 以上	安値/最安値 以下		
中期M指標 以下	短/長コスト 位置	長コスト/前日安値 以下	日柄 以上		
生短弾性値 以上	短コスト上・下扱ナ	長コスト/前日高値 以上	日柄 以下		
生短弾性値 以下	短コスト上・下扱ナ	長コスト/前日高値 以下	最高値周期の		
生中弾性値 以上	短コスト下・下扱ナ	生短弾/短弾 位置	高値/最高値 以上		
生中弾性値 以下	短コスト後日柄 以上	終値/高値 以上	高値/最高値 以下		
生中弾性値 以上	短コスト後日柄 以下	終値/高値 以下	日柄 以上		
生長弾性値 以上	短長GO後日柄 以上	終値/安値 以下	日柄 以下		
生長弾性値 以下	短長GO後日柄 以下	新値 周期	日柄 以上		
最安値 周期	短弾/中弾 位置	安値更新本数 以上	日柄 以下		
最安値比率 以上	中弾/長弾 位置	高値更新本数 以上	騰落レシオ 周期		
最安値比率 以下	短弾/長弾 位置	高値更新本数 以下	以上		
最安値日柄 以上	陽線・陰線?	足取り・5本設定	以下		
最安値日柄 以下	陽線・陰線?	ハイ・ローバンド 周期	向き		
最高値 周期	高値切り上・下がり	ハイ・ローバンド 向き	前日 以上		
最高値比率 以上	安値切り上・下がり	短中M間カイリ 以下	前日 以下		
最高値比率 以下	RJ指数 以上	出来高水準 周期	50V加重移動平 向き		
最高値日柄 以上	RJ指数 以下	出来高水準 以上	短/50 位置		
最高値日柄 以下	RJ指数 向き	短中M間カイリ 以上	長/50 位置		
出来高倍率 周期	最高値/最安値 周期	MACD①(4-20) 向き	連続安値更新本数以上		
出来高倍率 以上	最高値/最安値 以上	MACD②(5-20) 向き	連続安値更新本数以下		
出来高倍率 以下	最安値/最高値 周期	短M/中M 位置	連続高値更新本数以上		
最大出来高 周期	最安値/最高値 以上	生中弾/中弾 位置	連続高値更新本数以下		
最大出来高か?	最安値/最高値 以下	生長弾/長弾 位置	陽線・陰線		
		出来高比率 以上	50コスト上・下扱ナ		
			JPシート番号		

弾性値(生ではない)、MAV、M指標、出来高倍率、高値切り上・下がり、安値切り上・下がり、RJ指数、ハイローバンド、出来高水準、当日終値

そして、弾性値、MAV、M指標についての向きや位置関係です。

これらが共通する項目です。

※生 x x x 弾性値はWORKシートで設定する事は出来ません。

J Pシートの**弾性値**について

短期弾性値の周期は13、中期弾性値の周期は26、長期弾性値の周期は50と固定です。

これをWORKシートで設定するようになります。

WORKシート 日足用 800番

コメント

一覧表 一括

	チェック	周期			V字
		短	中	長	
弾性値	1	13	26	50	
カイリ度					

MAVの周期は4と13を使っています。

WORKシート 日足用 800番

コメント

一覧表 一括

	チェック	周期			V字
		短	中	長	
M指標(周期固定)					
MAV指標(周期固定)	1	4.13			
出来高倍率					

短の項目を使えばJ Pシートと同じになります。周期は固定で最初から4と13にセットされています。あらためて入力する必要はありません。

短期Mの周期は4と13、中期Mの周期は9と26です。

WORKシート 日足用 800番

コメント

一覧表 一括

	チェック	周期			V字
		短	中	長	
STC					
M指標(周期固定)	1	4.13	9.26		
MAV指標(周期固定)					

短の項目がJ Pシートでいうところの短期M指標、中のそれが中期M指標となります。

※周期固定の部分は、数値を変更しても、元に戻ります。

出来高倍率

J Pシートでは、1つの周期しか使えませんが、WORKシートでは同時に3つまで異なる周期を使うことができます。(短・中・長の3つ)

WORKシート 日足用 800番

コメント

一覧表 一括

	チェック	周期			V字	
		短	中	長	短	中
MAV指標(周期固定)						
出来高倍率	1					
出来高倍率2						

R J 指数 WORKシートでは、短の周期に「14」、中に「9」と入力し、その他については、「短」の項目を使います。
 ※周期以外「中」、「長」の項目は使いません。

下記の設定例だと、90以上で逆Vとなります。

WORKシート 日足用 800番

コメント

一覧表 一括 取込 CSV

	チェック	周期			V字			以上
		短	中	長	短	中	長	短
Sオシレータ								
R J 指数	1	14	9		3			90
VR①(ボリューム①)								

※J PシートのR J 指数の周期は、「14」、「9」と固定で使っています。

WORKシートでは、1つの枠に2つの数値を入れる事が出来ないなので、周期だけは、「短」と「中」を使い、その他の項目は「短」のみを使用します。

下記のように「中」の項目にセットしても意味をなしません。条件としては、無視されます。

	チェック	周期			V字			以上
		短	中	長	短	中	長	短
Sオシレータ								
R J 指数	1	14	9		3			90
VR①(ボリューム①)								

※「長」に入力しても同様です。

ハイローバンド

J Pシートでは、1つの周期しか使えませんが、WORKシートでは同時に3つまで異なる周期を使うことができます。(短・中・長の3つ)

V字に「1」を入れるとJ Pシートでいうところの買い転換(陽転)です。

V字に「3」を入れるとJ Pシートでいうところの売り転換(陰転)です。

昇降に「1」を入れるとJ Pシートでいうところの買い場(陽線)です。

昇降に「3」を入れるとJ Pシートでいうところの売り場(陰線)です。

15日ハイローバンドが買い転換



	チェック	周期			V字
		短	中	長	短
移動平均②					
ハイローバンド	1	15			1
中値線①(高値採用)					

出来高水準

J Pシートでは、平均出来高(例えば5日間の平均出来高など)を表しています。なのでWORKシートでは、**出来高移動平均線**を使います。WORKシートでは同時に3つまで異なる周期を使うことができます。(短・中・長の3つ)



	チェック	周期			V字
		短	中	長	短
高値安値線変動率					
出来高移動平均	1				
株価水準(終高安)					

当日終値 移動平均線②の項目を使います。

周期を「1」とすると当日終値そのものですから。



	チェック	周期			V字
		短	中	長	短
移動平均①					
移動平均②	<input checked="" type="checkbox"/>	1			
ハイローバンド					

「高値切り上がり・切り下がり」、「安値切り上がり・切り下がり」

株価水準（終高安）を使います。

「短」の項目が終値、「中」の項目が高値、「長」の項目が安値をそれぞれ表現しています。

※周期の項目は使いません。入力しても無視されます。

昇降の項目に「1」とすると上向きという事ですから、切り上がりの意味を、「3」と入力すると下向きという事ですから、切り下がりの意味します。

高値切り上がり、安値切り下がりの設定



		昇降			基準値
	短長	短	中	長	短
出来高移動平均					
株価水準(終高安)			1	3	
ROC%					

WORKシートの設定はJPソフトの中でも特にややこしいので、実際、入力してチェックしてみてください。

こちらの勉強会のページにも解説がありますので、ご覧下さい。

<http://www.neuralnet.co.jp/user/benkyou.html>

※下の方にある「WORK分析シートの設定方法」です。

■ J Pシート日足404番をWORKシート作る

J Pシート

JP法分析シート 日足用 404番						
コメント 日経平均 買いサイン-4- 1999年度会報 3ページ						
短期弾性値 以上		短弾	向き	1	最高値 周期	
短期弾性値 以下		中弾	向き	1	最高値/安値 以上	
中期弾性値 以上		長弾	向き	1	最高値/安値 以下	
中期弾性値 以下	0	MAV	向き		最安値 周期	
長期弾性値 以上		短期M	向き	1	最安値/高値 以上	
長期弾性値 以下	0	中期M	向き	1	最安値/高値 以下	
MAV指標 以上		生短弾	向き		長コスト/前日安値 以上	
MAV指標 以下		生中弾	向き		長コスト/前日安値 以下	
短期M指標 以上	0	生長弾	向き		長コスト/前日高値 以上	
短期M指標 以下	0.5	短コスト	向き		長コスト/前日高値 以下	
中期M指標 以上	-1.5	長コスト	向き		生短弾/短弾 位置	
中期M指標 以下	0	短/長コスト	位置		終値/高値 以上	
生短弾性値 以上		短コスト上・下抜け			終値/高値 以下	
生短弾性値 以下		長コスト上・下抜け			終値/安値 以上	
生中弾性値 以上		短長DC後日柄 以上			終値/安値 以下	
生中弾性値 以下		短長DC後日柄 以下			新値 周期	
生長弾性値 以上		短長GC後日柄 以上			安値更新本数 以上	
生長弾性値 以下		短長GC後日柄 以下			安値更新本数 以下	
最安値 周期		短弾/中弾	位置		高値更新本数 以上	
最安値比率 以上		中弾/長弾	位置		高値更新本数 以下	
最安値比率 以下		短弾/長弾	位置		足取り・5本設定	
最安値日柄 以上		陽線・陰線?			ハイ・ローバンド 周期	
最安値日柄 以下		高値切り上・下がり			ハイ・ローバンド 向き	
最高値 周期		安値切り上・下がり			短中M間カイリ 以下	
最高値比率 以上		RJ指数 以上			出来高水準 周期	
最高値比率 以下		RJ指数 以下			出来高水準 以上	
最高値日柄 以上		RJ指数 向き			短中M間カイリ 以上	
最高値日柄 以下		最高値・最安値 周期			MACD①(4-20) 向き	
出来高倍率 周期		最高値/最安値 以上			MACD②(5-20) 向き	
出来高倍率 以上		最高値/最安値 以下			短M/中M 位置	
出来高倍率 以下		最安値・最高値 周期			生中弾/中弾 位置	
最大出来高 周期		最安値/最高値 以上			生長弾/長弾 位置	
最大出来高か?		最安値/最高値 以下			出来高比率 以上	

WORKシートで表現

WORK分析シート 日足用 404番

コメント 日経平均 買いサイン-4- 1999年度会報 3ページ JPシートから移植

一覧表 一括 取込 CSV 変更 初期化 印刷 保存 閉じる

	チェック	周期			V字			以上			以下			GC以上
		短	中	長	短	中	長	短	中	長	短	中	長	
弾性値	1	13	26	50									0	0
カイリ度														
Sカイリ度														
コストカイリ度														
Sコストカイリ度														
順位相関係数														
相対力指数														
サイロジ [®] 加ライン														
オシレータ														
R C I														
S T C														
M指標(周期固定)	1	4.13	9.26					0	-1.5		0.5		0	
MAV指標(周期固定)		4.13	9.26											

周期固定エリア、勝手にセットされます。

右へスクロール

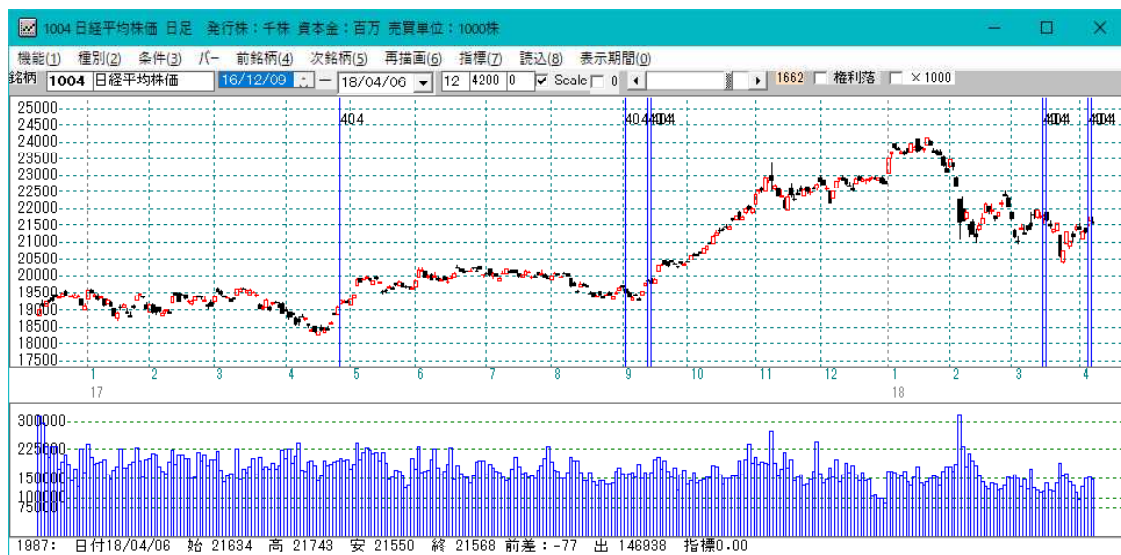
WORK分析シート 日足用 404番

コメント 日経平均 買いサイン-4- 1999年度会報 3ページ JPシートから移植

一覧表 一括 取込 CSV 変更 初

	大小			昇降			基準値		
	短中	中長	短長	短	中	長	短	中	長
弾性値				1	1	1			
カイリ度									
Sカイリ度									
コストカイリ度									
Sコストカイリ度									
順位相関係数									
相対力指数									
サイロジ [®] 加ライン									
オシレータ									
R C I									
S T C									
M指標(周期固定)				1	1				
MAV指標(周期固定)									

WORK分析でチェック



J P分析でチェック



同じ所にサインが表示されました。

J P 2000ソフトのシートを使いましたが、J P法株価分析システムでも同様に出来ます。

試してみてください。